



**株式会社  
スペースキー**

- ① 年間約 9.4 億 PV/7,900 万人のアウトドアユーザーが利用する業界最大の Web メディア群を活用し、国立公園の魅力をアウトドアユーザーに発信
- ② キャンプ場検索・予約サイト「なっぷ」において、公園内にある野営場に関する情報掲載、及び予約管理の実施

<https://www.nap-camp.com/>

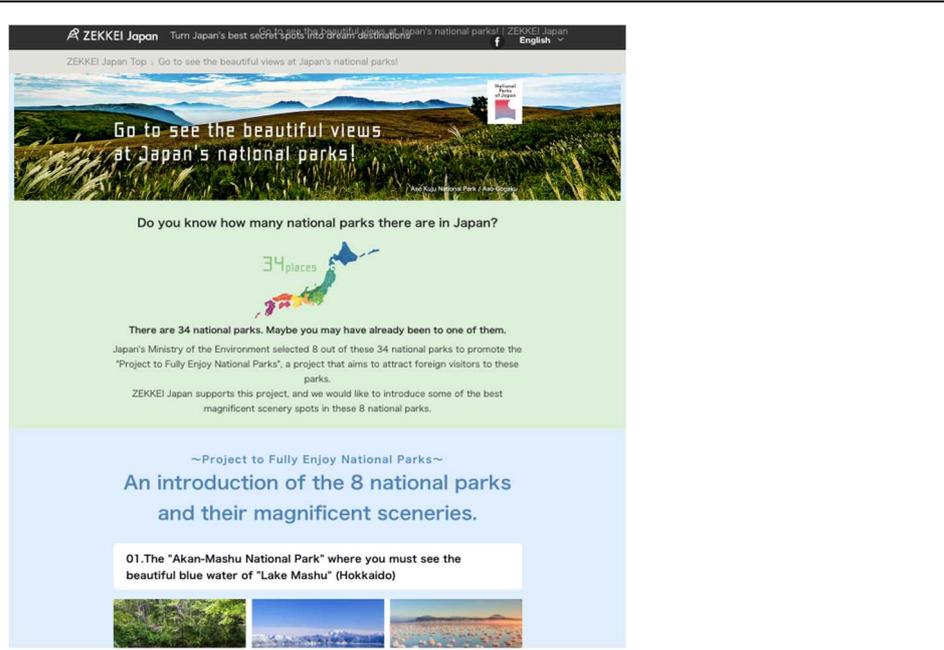


- ③ イベントに国立公園の利用活性化へ向けた演目の追加



	<p>④ キャンプ場に係る運営及び設備等の改善提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 1 CAMP HACK スタイルの展開@休暇村裏磐梯</li> <li>- 2 国立公園内キャンプ場におけるインバウンド受入れ研修の提案と実施</li> <li>- 3 レンタル品イニシャル無料導入サービスの実施</li> <li>- 4 国立公園内含むインバウンド予約サイトの開設</li> </ul>    
<p><b>全日本空輸株式会社</b></p>	<p>○国立公園紹介ページの公開</p> <p>ANA 訪日旅行客向け情報サイト「Japan Travel Planner」において、国立公園を特集として紹介。</p> <p><a href="https://www.ana.co.jp/ja/jp/japan-travel-planner/">https://www.ana.co.jp/ja/jp/japan-travel-planner/</a></p>  <p>○英語版機内誌「WINGSPAN」内に国立公園の記事掲載</p> <p>2018年7月 阿蘇くじゅう</p> <p>2018年9月 大山隠岐</p> <p>2018年12月 慶良間諸島</p>
<p><b>株式会社 そとあそび</b></p>	<p>○そとあそびオウンドメディアである【SOTOASOBI LIFE】にて国立公園の紹介&amp;国立公園開催ツアー内容を作成中。</p>

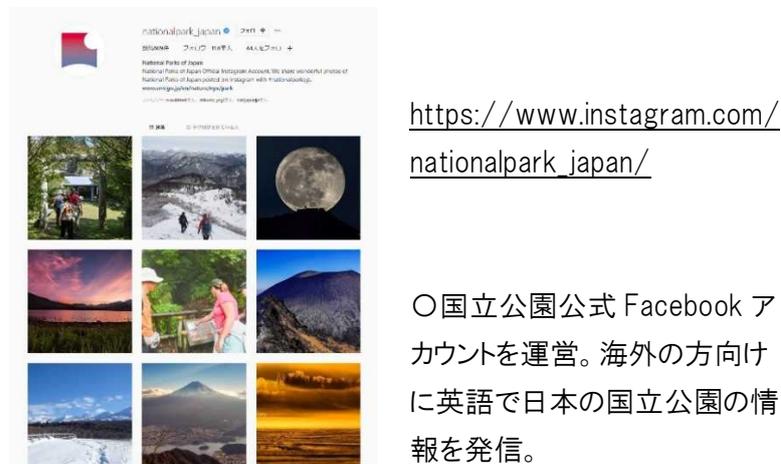
	 <p>全国各地に点在する美しい景勝地“国立公園でのそとあそび”がこれからの新レジャーに！</p> <p>2019.11.29</p> <p>シェアする ツイートする 友だちに教える</p> <p>「国立公園演義プロジェクト」の趣旨に賛同したアウトドアレジャー専門予約サイト「SOTOASOBI (そとあそび)」が、環境省とパートナーシップを締結したのは2018年の6月のこと。</p> <p>“国立公園でそとあそびする魅力を伝えるべく、「国立公園って何？」をまずはご紹介いたします。</p> <p>「国立公園演義プロジェクト」、8つの国立公園はこちら！</p>  <p>【①阿寒摩周国立公園 ②十和田湖八幡平国立公園 ③日光国立公園 ④伊勢志摩国立公園 ⑤大山隠岐国立公園 ⑥阿蘇くじゅう国立公園 ⑦瀬田島根国立公園 ⑧慶良間諸島国立公園】</p> <p>数ある国立公園のうち、「国立公園演義プロジェクト」として特に環境省が注力する8つの国立公園をご紹介します！</p> <p>どれもダイナミックな自然美、さらにはその土地独自の文化を形成しており、旅先としてこれ以上ない素晴らしいエリアです。</p> <p>阿寒摩周国立公園で遊べるスポット！</p>  <p>日本最大のカルデラ湖・屈斜路湖ではカヌーが楽しめます。春は桜、秋は紅葉などと季節ごとに違った風景を、カヌーを漕ぎながら堪能しましょう。穏やかな水面&amp;ガイドのしっかりサポートにより、3歳から参加できるファミリーにうれしい内容です。</p> <p>主催会社：Nanook (ナヌーク) 〒北海道川上郡弟子屈町字美保和514-10 ナヌーク</p> <p><a href="#">このアクティビティの詳細を見る</a></p>
<p><b>中部国際空港株式会社</b></p>	<p>○旅客ターミナルビル4階イベントプラザの大画面媒体「SORA ビジョン」にて、国立公園の3分PR動画を放映。</p>  
<p><b>株式会社 ティ・エ・エス</b></p>	<p>○インバウンド向け Web メディア ZEKKEI Japan に国立公園専用ページ（英語・繁体字）を開設。</p> <p><a href="https://zekkeijapan.com/article/index/981/?language=1&amp;language=1&amp;status=1">https://zekkeijapan.com/article/index/981/?language=1&amp;language=1&amp;status=1</a></p>



- インバウンド向け Web メディア ZEKKEI Japan の Web サイト、Facebook ページ、Instagram にて国立公園のスポット情報を発信。
- 阿寒摩周国立公園にて、ツアープログラム開発にかかるモニターツアーを実施。

**東京カメラ部  
株式会社**

- 国立公園公式 Instagram アカウント (nationalpark\_japan) を運営。海外の方向けに英語で日本の国立公園の情報を発信。



- 国立公園公式 Facebook アカウントを運営。海外の方向けに英語で日本の国立公園の情報を発信。

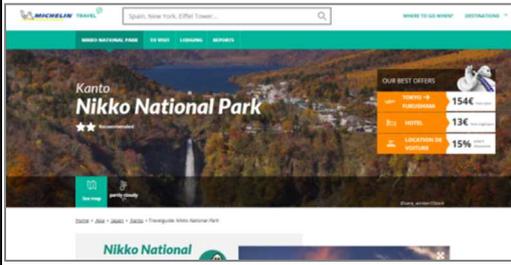


<https://www.facebook.com/NationalParksOfJapan/>

	<p>○インスタミート（撮影イベント）</p> <p>大山隠岐国立公園にてインスタミート（撮影イベント）を実施。Instagram でフォロワー数の多い東京カメラ部メンバー3名と一般の方18名が参加し、大山のフォトスポットを撮影し、Instagram にハッシュタグをつけて投稿。</p>  <p>○『国立公園』（10月号通巻767号 平成30年10月1日発行）に弊社代表塚崎が寄稿。写真の被写体としての国立公園の魅力と今後の展望を発信。</p>
<p><b>東武鉄道株式会社</b></p>	<p>○訪日外国人向け日光・鬼怒川エリア情報を掲載した多言語マップ「NIKKO GUIDE MAP」を2018年1月に発行。英語・スペイン語・繁体字・簡体字・韓国語・タイ語・イタリア語・フランス語・ドイツ語9言語に加え「ムスリムマップ」を発行。</p> <p>○日光の大自然や文化を紹介する東武鉄道公式Instagramを2018年1月に開設、継続して情報発信中。</p> <p>○海外メディア・海外旅行会社等に対して奥日光エリアの魅力を訴求する画像集「日光ブランドブック」を2018年3月に発行。</p> <p>○当社Instagramにて「東京カメラガールズ日光撮影ツアー」、「日光エリアフォトコンテスト」を実施。2018年4月、8月、11月実施</p> <p>○日光エリアの活性化や鉄道産業文化遺産の保存を目的に東武鬼怒川線においてSL復活運転を開始。2018年8月10日に運行開始1周年を迎えた。当社では、「いっしょにロコモーション」の主旨の下、地域と一体となったプロジェクトにより日光・鬼怒川地区を盛り上げています。</p> <p>取組例：SL大樹にみんなで手を振ろうプロジェクト</p> <p>取組例：鬼怒川線に季節ごとの花を咲かせようプロジェクト</p> <p>○訪日外国人観光客専用乗車券「日光 PASS」を2018年7月にリニューアル（利便性向上、価格改定）</p> <p>○紅葉シーズンにJR新宿駅から初めて日光夜行号を運行</p> <p>○日光山輪王寺に拝観券用多言語券売機を2018年10月に導入。交通系ICカード「PASMO」等やクレジットカードにて決済可能。</p> <p>○東武日光駅「日光コンシェルジュ」による栃木県登録通訳案内士紹介サービスを2018年10月から開始</p> <p>○東武バス世界遺産めぐり車両に「東武 FREE Wifi」を導入。2018年12月～</p>

# 国立公園オフィシャルパートナーシップ締結企業 取組概要

(2017年10月～2018年12月時点)

		<p>○ミシュラン・グリーンガイド日光国立公園 Web 版公開</p> <p>奥日光の自然を始めとする日光・鬼怒川の魅力を全世界に発信し、インバウンドを含めた観光交流人口の増大を図ることを目的に誘致。公開日</p> <p>2018年12月12日</p>
<p>東武トップツアーズ株式会社</p>	<p>○国立公園を擁する地域の旅行パンフレットにオフィシャルパートナーのロゴマークを掲示し、パートナー企業であることを広くPR。</p> 	
<p>中日本高速道路株式会社</p>	<p>○「サービスエリアガイド」の表紙に、国立公園の写真を表紙に使用し、ロゴを掲載。</p>  <p>富士箱根伊豆国立公園      中部山岳国立公園      中部山岳国立公園</p>	

○高速道路料金企画割引「やまなしドライブプラン」の案内パンフレットで、山梨県周辺の国立公園3か所を紹介。

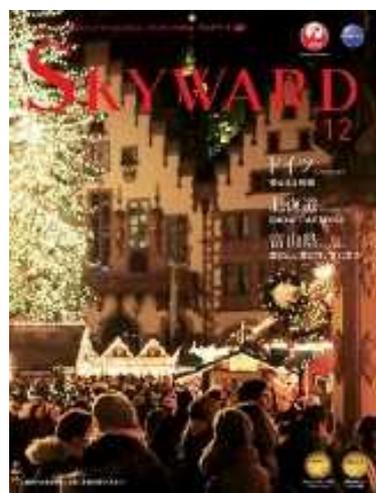


**成田国際空港  
株式会社**

○入国審査ゲートのモニターにおいて、国立公園の PR 映像を放映  
 ○2018年3月より第1ターミナルビル内ツーリストインフォメーションセンターにおいて、国立公園のPR映像を放映開始す  
 ○2018年4月にオープンした観光情報サイト「TOKYO-NARITA JAPAN EXPLORER」内に国立公園サイトバナーを掲載



<p><b>西日本高速道路株式会社</b></p>	<p>○高速道路周遊パス利用促進テレビ CM において、国立公園を PR するとともに、国立公園のシーンではロゴマークを使用。</p> <p>➢中国編／加賀の潜戸（大山隠岐国立公園） 「ぶらり中国ドライブパス 2018」 2018年5月から1か月間</p>  <p>➢関西編／今子浦（山陰海岸国立公園） 「京都・若狭路・びわ湖ぐるっとドライブパス 2017」 2017年10月から1か月間 「京都・若狭路・びわ湖ぐるっとドライブパス 2018」 2018年7月から2か月間</p> <p>➢四国編／日本ドルフィンセンター（瀬戸内海国立公園） 「四国まるごとドライブパス！ 2018」 2018年7月から2か月間</p> <p>➢九州編／九十九島（西海国立公園） 「九州よかよかドライブパス 2018」 2018年7月から2か月間</p> <p>・同様の CM を NEXCO 西日本 facebook ページ や Youtube にて放映</p> <p>○自治体を選んだ観光地や高速道路の SA に設置したカードを集めて、抽選で地域の名産品が当たる「お国じまんカードラリー」のパンフレット内の地図（関西・中国・四国・九州地区）に、各国立公園の紹介を行い、国立公園区域を图示。</p>
<p><b>公益社団法人 日本アロマ環境協会</b></p>	<p>○「環境カオリスト公式 SNS」において国立公園の写真投稿と共に魅力を紹介（2018/9/25 投稿）</p> <p>○環境カオリスト検定テキストにおいて国立公園の紹介（2018/2/20 発行）</p> 

	
<p><b>日本航空株式会社</b></p>	<p>○JALグループ機内誌 国内線版にて「伝えたい 守りたい 日本の大自然」と題して毎月国立公園 1 か所ご紹介。2017年2月号より毎月実施。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="422 761 798 1254">  <p>&lt;SKYWARD&gt;</p> </div> <div data-bbox="829 739 1197 1254">  <p>&lt;十和田八幡平国立公園&gt;</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="422 1299 798 1814">  <p>&lt;奄美群島国立公園&gt;</p> </div> <div data-bbox="829 1411 1197 1814">  <p>&lt;釧路湿原国立公園&gt;</p> </div> </div> <p>○JALグループ国内線、国際線機内ビデオにて国立公園紹介ビデオを放映</p>

**日本山岳救助機  
構合同会社  
【JRO (ジロー)  
山岳遭難  
対策制度】**

○インバウンド向けチラシの制作と配置

国立公園内の山に登山する訪日外国人に、登山に際しての注意点（装備・服装・食料・飲料水）や、危急時の救助の要請方法等をチェックリスト形式でガイドするチラシを3ヶ国語4種類制作。全国国立公園事務所やインフォメーションセンター11ヶ所（66セット・各種各100部で1セット）に配置。

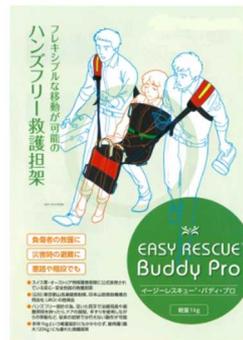
英語版

中国語（簡体・繁体）版、韓国語版



○イーザーレスキュー（ハンズフリー担架）を山小屋に配置。

イスラエルで開発された2人で運べる担架を国立公園内山小屋（16ヶ所）に無償配布。狭い山路でも1列になって遭難者を素早く担送できる。担架は丈夫な布製で軽量のため、救助者を選ばない。

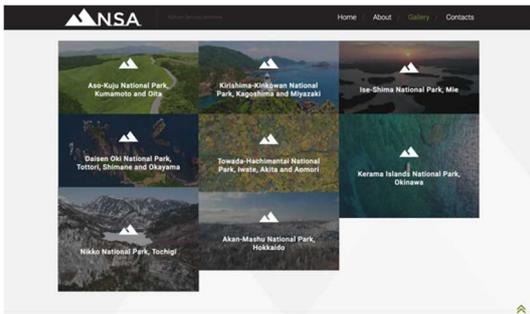


○国立公園の山の紹介コラムをメルマガ・HPに掲載

メルマガ（毎月11日発行、45,000名に配信）とHP内に、国立公園内にある名山・高山・名峰を紹介。これまでに、劔岳、立山、大山、甲斐駒ヶ岳、岩手山、白山、八甲田山、大峰山、大雪山の各山が登場。山の歴史、登山路、眺望、季節の花、温泉などの魅力を紹介しながら、安全登山のすすめや遭難防止への備えを促す。



<p><b>株式会社 日本旅行</b></p>	<p>○「次の世代に残したい日本の観光資源を深く知って守る旅」をコンセプトにした「知るたびニッポン」シリーズで国立公園をテーマに専用商品を開発。</p> <p>◆2017年5月～2018年3月：阿寒摩周国立公園、伊勢志摩国立公園、霧島錦江湾国立公園、奄美群島国立公園</p> <p>◆2018年6月～10月：奄美群島国立公園、西表国立公園・やんばる国立公園</p>  <p>○日本旅行ホームページにおいて、国立公園紹介用専用ページ「日本の国立公園へ行く」の特集ページを作成・掲載。</p>  <p>◆「日本の国立公園へ行くお得なプラン」として、北海道～沖縄まで地区ごとに国立公園をご紹介し、お出かけいただきやすいように、宿泊プラン・交通アクセスプランもご紹介。</p> <p>○2017年～現在、弊社全国で展開しているパンフレット内で国立公園内にある観光情報を掲載する場合は、国立公園名を記載し紹介。該当パンフレットの表紙には国立公園オフィシャルパートナーロゴマークを掲載しPRを実施。</p> 
<p><b>一般社団法人 日本旅行業協会</b></p>	<p>① ツーリズム EXPO ジャパン 2017 (平成 29 年 9 月 22 日-24 日) において</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「WELCOME RECEPTION」での「National Parks Of Japan」DVD 放映、資料配布</li> <li>・「VJTM バイヤー」でのセミナーの実施、資料配布</li> <li>・「VJTM バイヤー」を対象とする内覧ツアーに環境省ブースを組み込み、国立公園満喫プロジェクトを紹介</li> <li>・一般来場者向けに会場ガイドブックに広告を掲載</li> </ul>

	<p>②会員旅行会社向けにセミナーを実施</p> <p>【平成 29 年】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インバウンドシンポジウム「文化庁、環境省の挑戦！ ～COOL な日本の宝 日本遺産、国立公園で観光先進国を目指す～」 (平成 29 年 9 月 22 日 (120 分) )</li> <li>・「セミナー「世界の宝 日本の国立公園を再発見！ ～あなたは、その物語を知ってますか～」(平成 29 年 9 月 22 日 (90 分) )</li> </ul> <p>【平成 30 年】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自然」×「文化」×「スポーツ」の融合による観光先進国への挑戦！ ～2020 年、新たな地域の魅力で呼び込む～ (平成 30 年 9 月 20 日 (90 分) )</li> <li>・日本のナショナルパークを旅して体験しよう！ ～その自然には、物語がある～Stories to Experience～ (平成 30 年 9 月 21 日 (90 分) )</li> </ul> <p>③会員旅行会社向けに実地研修を実施</p> <p>三陸復興国立公園・みちのく潮風トレイルを中心とする東北地方太平洋沿岸エリアで、観光交流の振興を目指し、旅行商品造成担当者等による実地踏査「JATAの道プロジェクト」を実施</p> <p>【平成29年】</p> <p>みちのく潮風トレイル「普代村南部～田野畑村ルート」で実施 (平成29年10月27日－28日)</p>  <p>【平成 30 年】</p> <p>みちのく潮風トレイル「岩泉町南部～宮古市北部～宮古市中部ルート」で実施 (平成 30 年 10 月 26 日－27 日)</p>
<p>特定非営利活動 法人 Nature Service</p>	<p>○国立公園 8ヶ所の自然を高画質で撮影し、<a href="#">Nature Service Archives</a> にてアーカイブ及び、国内外のテレビ局や映像作家等への無償提供を実施</p> 

	
<p><b>阪神高速道路株式会社</b></p>	<p>○沿線情報誌「どらいぶらり vol.18」7月発行の特集において、瀬戸内海国立公園である沼島（ぬしま）を紹介。「どらいぶらり vol.19」10月発行の特集において、吉野熊野国立公園である瀨峡（どろきょう）を紹介。パーキングエリアや道の駅で配布のほか、ホームページにも掲載。</p> <p>○阪神高速管内のパーキングエリアにて国立公園のPR映像を放映。</p> 
<p><b>東日本高速道路株式会社</b></p>	<p>○フリーペーパー「Highway Walker」において、洞爺湖国立公園の特集記事を掲載、北海道管内のサービスエリア等に配布。</p> <p>○北海道の高速道路を安全に、楽しく、快適にご利用いただける情報等を紹介したドライブガイドを作成し、国立公園の位置とオフィシャルパートナーのロゴを表示し紹介。（Web、冊子）</p>  <p>○サービスエリアにおける地域連携観光イベントを開催し、日光国立公園についてPR。自治体や環境省日光国立公園那須管理官事務所の職員の方も参加し、国立公園のPR・クラフト体験・動物の毛皮展示等を実施し国立公園の魅力を発信。</p>

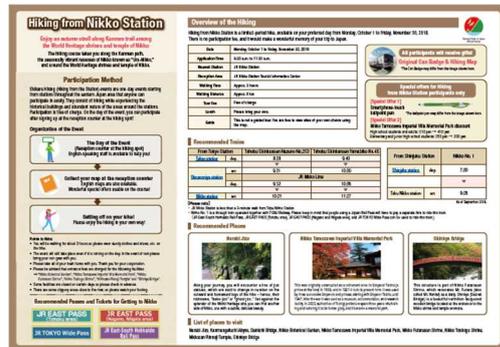


東日本旅客鉄道  
株式会社

○新幹線社内誌「トランベル」のインバウンド向け記事にて国立公園の情報を掲載。(夏：6月～8月 秋：9月～11月)



○駅を起点としたウォーキングイベント「駅からハイキング」のインバウンド向けコースに日光エリアを設定。弊社ホームページ（英・繁・簡・韓）にてイベントの告知。  
(夏：7月～9月 秋：10月～11月)



**Hiking from Nikko Station**

Enjoy the scenic views of the mountains and lakes of Nikko, and enjoy the fresh air of the mountains. The scenic views of the mountains and lakes of Nikko, and enjoy the fresh air of the mountains. The scenic views of the mountains and lakes of Nikko, and enjoy the fresh air of the mountains.

**Participation Method**

Participants must be 18 years of age or older at the time of the event. Participants must be able to walk for 2-3 hours. Participants must be able to walk for 2-3 hours. Participants must be able to walk for 2-3 hours.

**Recommended Train**

From	To	Train	Time
Nikko Station	Nikko Station	Shinkansen	10:00
Nikko Station	Nikko Station	Shinkansen	11:00
Nikko Station	Nikko Station	Shinkansen	12:00

○訪日プロモーション地方連携事業「鉄道を利用した個人旅行者への『東北+ 函館（北海道新幹線）』情報発信事業」での招請事業において、視察箇所として和田湖エリア・八甲田の樹氷を設定。招請者の旅行会社への商品造成ならびにメディアへの情報発信のPR（12月）

○国立公園エリアの旅行商品パンフレットへのロゴ掲出。



**株式会社  
プリンスホテル**

○当社ホームページにおいて、「プリンスホテルがナビゲート！国立公園の楽しみ方」として、国立公園を紹介。

<https://www.princehotels.co.jp/park/>



○SEIBU PRINCE CLUB 会員のゴールド・プラチナメンバー向けの会報誌『ESCORT』（2018 夏秋号）において、国立公園オフィシャルパートナーシップ締結と国立公園及び公園内にある弊社施設を紹介。

また、屈斜路プリンスホテルの特集ページでは、「阿寒摩周国立公園」を起点にひがし北海道の魅力を紹介。



○国立公園内にある弊社施設のザ・プリンス箱根芦ノ湖にて富士箱根伊豆国立公園内を散策する「トレッキングツアープラン」とマウンテンバイクで景観を巡る「マウンテンバイククルージングツアープラン」、万座プリンスホテルにて上信越高原国立公園内ぐま県境稜線トレイル「毛無峠～破風岳」をガイドと巡る「絶景トレッキングツアー」を実施。国立公園の自然に触れる体験を提案。



**本州四国連絡高  
速道路株式会社**

○瀬戸内地域の魅力を紹介する、せとうちコミュニケーションマガジン『瀬戸マーレ』において、瀬戸内海国立公園の見どころを各号一箇所ずつ紹介。(2018年3月号より。年4回発行)

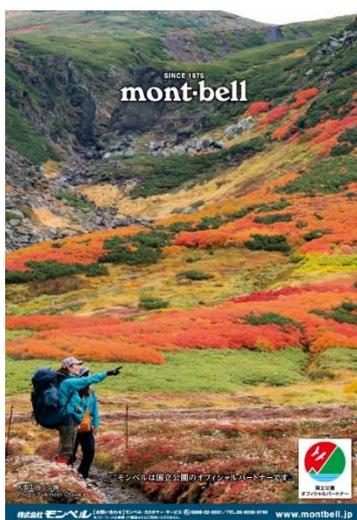


○『本州四国連絡高速道路SAPAご案内（高速道路ガイド）』の路線地図面に国立公園区域を明示。(2018年4月～)



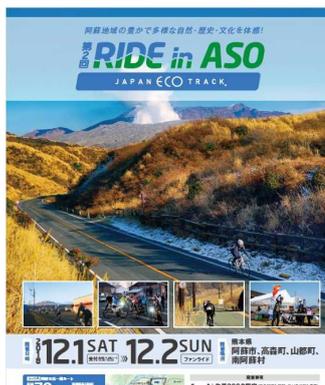
株式会社  
モンベル

○自然公園財団発行『国立公園』表4広告へのロゴ掲載(隔月発行)



○自転車イベント「ジャパンエコトラックライドイン阿蘇」の開催(2018年3月、12月の2回)

<http://www.japanecotrack.net/menu156/contents877>



○環境スポーツイベント「SEA TO SUMMIT」12大会中3大会が国立公園内(2018年5月皆生・大山、7月妙高・野尻湖、8月大雪・旭岳)で開催

<http://www.seatosummit.jp/>



○モンベルクラブ会員限定イベント、モンベルフレンドフェア(2017年11月横浜、大阪/2018年3月横浜、大阪、10月大阪、11月横浜)にてみちのく潮風トレイルブースの設置

<https://www.montbell.jp/generalpage/disp.php?id=376>

○モンベル・アウトドア・チャレンジ開催

全国各地の国立公園 19 エリアにて約 250 回の開催。

<http://event.montbell.jp/>

<p><b>ヤマップ株式会社</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2017年11月に国立公園フォトコンテストを発表。入選作品は、WebのほかSONYストアで展示。</li> <li>○2018年夏には、「国定・国立公園フォトコンテスト」を開催し、優勝作品はGraniphとコラボレーションしたTシャツとして一般発売された。</li> <li>○J:COM九州およびYoutubeで公開している山番組「山旅日記」において、雲仙天草国立公園内の雲仙・普賢岳や、阿蘇くじゅう国立公園の阿蘇山、くじゅう連山などを紹介。</li> <li>○ウェブメディア（.HYAKKEI、YAMAP mag.）において、アルプスなどの国立公園に含まれる山域の記事を随時配信。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>
<p><b>株式会社山と溪谷社</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○雑誌、書籍で国立公園の山や自然を紹介。特集や雑誌付録、イベント開催など多面的に展開</li> <li>○山岳イベント『涸沢フェスティバル 2018』開催 2018年7月26日(木)～29日(日) 北アルプス涸沢、横尾、徳沢(中部山岳国立公園)</li> <li>○日本山岳遺産基金(事務局:山と溪谷社)は、大雪山(北海道)、飯豊山(山形県)などで環境保全、登山整備を行なう団体に助成金を拠出し、雑誌などでその活動を紹介した。</li> <li>○月刊『山と溪谷』5月号にて「上高地、穂高岳」を特集。全76ページ。6月号にて、福島県庁とタイアップして綴じ込み付録「ふくしま尾瀬」(全24ページ)を制作。</li> </ul>



**株式会社  
Wonder  
Wanderers**

○国立公園内での富裕層向けグランピングサービスの展開  
 ○2018年9月に日光国立公園内、湯元スキー場で1泊2日のグランピングサービスを実施。2019年は霧島錦江湾国立公園で開催検討。

＜日光国立公園開催の様子＞





## 国立公園オフィシャルパートナーシップ締結企業 取組概要

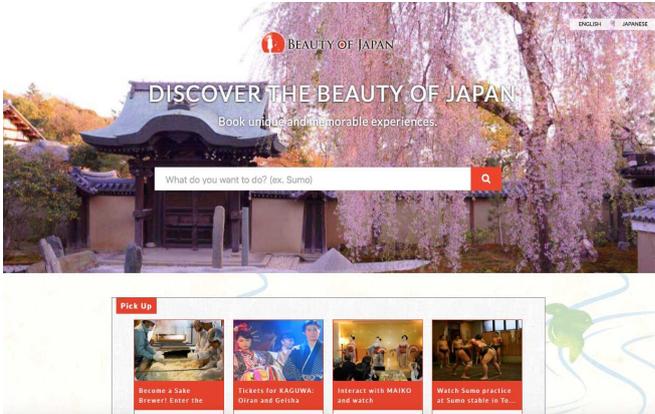
(2017年10月～2018年12月時点)

ここに掲載している企業・取組のほか、各社ホームページやパンフレット等における国立公園オフィシャルパートナーのロゴ表示や、環境省国立公園ホームページとのリンク、SNSの連携による情報発信等を実施しています。

環境省においても、各社のオフィシャルパートナーシッププログラムの取り組みについて、国立公園公式 SNS による情報提供等を行っています。

第4回国立公園オフィシャルパートナーシップ締結企業（五十音順）

企業名	取組の概要
<p>特定非営利活動法人阿寒観光協会まちづくり推進機構</p> 	<p>(1) 阿寒摩周国立公園を始めとして知床国立公園、釧路湿原国立公園を含む東北北海道をアドベンチャーツーリズムの聖地として世界の旅行者への認知のため、受入体制の整備、コンテンツの充実、ガイド育成、情報発信等の総合的な取り組みの推進</p> <p>(2) 阿寒湖温泉地域の玄関口としてのフォレストガーデン整備</p> <p>(3) マリモ保護の大切さを体感するマリモ生息地ガイドツアーの企画、実施</p> <p>(4) 自然との共生の大切さを体感するアイヌの神話をベースとしたデジタルアートとアイヌ舞踊を融合させたシアターパフォーマンスの導入</p> <p>(5) 夜の国立公園の森をアイヌの神話をベースとした自然との共生の大切さを体験するデジタルアートプログラムを体験する阿寒ルミナ(仮称)の実施</p> <p>(6) 白湯山、湖北の森等、阿寒湖周辺の資源などを活用したプレミアムツアーの造成・販売</p>
<p>株式会社 ICI 石井スポーツ</p> 	<p>(1) 店内掲示による国立公園の魅力発信 * 環境省作成のパンフ・ポスターと自主作成の啓発ポスター等</p> <p>(2) 都内実施の山の集い会場で掲示による国立公園の魅力発信</p> <p>(3) 登山学校机上講習実施時に、講師による国立公園の魅力発信</p> <p>(4) 地方公共団体との共催による山の集い等で、国立公園の魅力発信</p>
<p>Camping with Soul Japan 株式会社</p> 	<p>(1) 国立公園内でのグランピング事業及び啓蒙活動</p> <p>(2) 英国本社との連携による、欧州からの観光客の誘致</p> <p>(3) 各国立公園様へのノウハウ提供</p> <p>(4) 環境教育の実施(英語対応も可能)</p> <p>(5) 既存のグランピング事業者様に対するテント等の供給 (特別価格の設定)</p> <p>(6) PR 用写真の撮影、動画及び番組の制作</p> <p>(7) 売上の一部を国立公園の環境整備に還元</p>
<p>一般社団法人 山陰インバウンド機構</p>	<p>(1) 広域観光周遊ルート「緑の道～山陰～」及びナショナルパーク・ジオパークアクティビティモデルコースにおいて、大山隠岐国立公園及び山陰海岸国立公園(鳥取県部分)が主要な訪問地の一つとして位置づけられていることを踏まえ、海外旅行博・商談会や山陰インバウンド機構のウェブサイト、広報物等の各種媒体を通じて、インバウンド誘客に向け、体験プログラムを含めた両公園の魅力を発信</p> <p>(2) 大山隠岐国立公園及び山陰海岸国立公園(鳥取県部分)における体験型プログラムの造成・磨き上げや旅行商品化</p>

 <p>Route Romantique San'in 縁の道⇨山陰⇨</p>	<p>(3) 山陰限定特例通訳案内士の研修等において大山隠岐国立公園及び山陰海岸国立公園(鳥取県部分)の自然や魅力についても紹介し国立公園を案内できる人材を育成する。また、地域在住外国人を活用して国外への国立公園に関する情報発信や国立公園を案内できる人材を育成</p> <p>(4) その他、必要に応じ、大山隠岐国立公園及び山陰海岸国立公園(鳥取県部分)の誘客の取組を実施</p> <p>(5) せとうち観光推進機構と連携した中国地域の国立公園の情報発信・PRを実施</p>
<p>一般社団法人 せとうち観光推進機構</p> 	<p>(1) せとうち観光推進機構が欧米に向けて行うマーケティングにおいて、せとうちエリアの国立公園(瀬戸内海国立公園及び大山隠岐国立公園(岡山県部分))を積極的にPR</p> <p>(2) 同PR活動で、環境省により作成された動画、画像を活用し、国立公園の認知の向上</p> <p>(3) せとうち観光推進機構が有する観光情報サイトにて国立公園に関するページを設置し、国立公園オフィシャルパートナーロゴマークを掲載</p> <p>(4) 一般社団法人山陰インバウンド機構と連携した中国地域の国立公園の情報発信・PRを実施</p>
<p>株式会社総合サービス</p>  <p>株式会社 総合サービス</p>	<p>(1) 訪日外国人向けに、多国語で携帯トイレ使用方法を記載、国立公園オフィシャルパートナーロゴマークを掲載してパンフレットを作成し、国立公園及び携帯トイレ販売店で広くトイレマナー活動として啓発・配布の実施</p> <p>(2) トイレ未整備の国立公園での、し尿垂れ流しの問題解決の為に啓発活動及びネットワーク作りへの貢献</p> <p>(3) みどりフェスタ等の各イベントへ出展し国立公園の魅力を発信</p>
<p>BOJ 株式会社</p>  <p>BEAUTY OF JAPAN</p>	<p>(1) 国立公園ならびに周辺地域を含めた訪日外国人旅行客向けツアー旅行及び体験型プログラムの造成、販売</p> <p>(2) 造成したツアー商品、体験型プログラムについて、当社が有するウェブサイト「Beauty Of Japan」での販売</p>  <p>(3) 海外現地にて開催される旅行博でのプロモーション支援</p> <p>(4) 訪日外国人観光客向け英語ガイド育成支援(野外救急、リスク</p>

	管理等)
<p>三井不動産株式会社</p> 	<p>(1) 当社グループ運営施設における国立公園の情報発信 ホテル・商業施設および関連ホームページ等における国立公園紹介動画の配信・リンク設定、パンフレット掲示等</p> <p>(2) NEMUリゾート(伊勢志摩国立公園内)における魅力発信 ・施設内およびホームページ等での国立公園オフィシャルパートナーロゴマークの使用および自然の魅力を伝える素材の提供 ・国立公園を満喫するアクティビティ・ツアーの検討、提案</p>
<p>三菱地所株式会社</p> 	<p>当社関連施設での情報発信</p> <p>(1) 丸の内ビジョン(エリア内の動画配信メディア)での国立公園に関する動画配信</p> <p>(2) 丸の内リンクサイネージ(デジタルサイネージ)での国立公園に関する動画配信</p> <p>(3) 3×3ラボ future(環境情報発信施設)におけるパンフレット配架</p>
<p>みんなの移住計画</p> 	<p>(1)移住サポート業務を通じて、国立公園やその他周辺地域での人の営みを継承するのに必要なU・Iターン人材を、関係する自治体等の協力を得ながら幅広くサポートし、国立公園の魅力・情報を発信。</p> <p>(2)自然と共に生きてきた人々の文化や歴史、知恵を絶やさぬよう、その暮らしやそこに生きる人々の魅力を移住潜在層や地域へ訪れる訪日外国人層への多様なアプローチを展開。</p> <p>(3)その地域を訪れた訪日外国人にとって通常の観光体験では得られないような地域の人々との交流を創出し、一過性のインバウンド施策に留まらない中長期滞在への足掛かりとなるようなプログラム開発の可能性を探る。</p>
<p>立命館アジア太平洋大学</p> <p>Shape your world</p>  <p>Ritsumeikan Asia Pacific University</p>	<p>(1) 主に外国人観光客を対象とした阿蘇くじゅう国立公園に関する意識調査</p> <p>(2) Wild Life 観光等観光プログラムの提言と実施</p> <p>(3) 他大学研究者と連携し、阿蘇くじゅう国立公園をフィールドとした観光開発とデスティネーションマネジメントに関する研究調査の実施と提言</p> <p>(4) 国立公園の理解と関心を深めるための人材開発プログラムの実施</p>
<p>レ・クレドール ジャパン</p> 	<p>(1) レ・クレドール ジャパンの総会や定例会でメンバーに対し、国立公園の情報提供、また国立公園を対象とした視察、研修の実施</p> <p>(2) レ・クレドール ジャパンのメンバーが勤務するホテルのコンシェルジュデスクで国立公園に関する資料を準備し、宿泊のお客様に配布、ご案内</p> <p>(3) メンバーが勤務するホテルの客室に国立公園の案内本の設置(可能な限りで)</p>

国立公園別訪日外国人利用者数推計値等

当推計は、観光庁「訪日外国人消費動向調査」の調査票情報を利用し、算出したもの。  
 「訪日外国人消費動向調査」は国籍・地域毎に回収目標数の抽出率が異なるため、母集団構成に合わせることを目的として、平成28年より、四半期別および国籍・地域別ウェイトバック集計を行う方法に見直した。(平成27年分も再計算している。)

公園名	訪日外国人数									
	H27		H28		H29					
	推計実利用者数 *1(千人)	標準誤差率 (%)	推計実利用者数 *1(千人)	標準誤差率 (%)	推計実利用者数 *1(千人)	前年増減 (%)	標準誤差率 (%)	アジア系 (%)	欧米系 (%)	
1 利尻礼文サロベツ	5	31.6%	14	21.1%	10	-29.7%	26.9%	80%	20%	
2 知床	21	15.4%	28	14.5%	20	-27.2%	18.7%	98%	2%	
3 阿寒摩周	63	8.9%	58	10.2%	57	-2.4%	11.2%	94%	6%	
4 釧路湿原	34	12.0%	27	15.0%	39	44.1%	13.5%	79%	21%	
5 大雪山	64	8.8%	83	8.5%	60	-27.2%	10.9%	89%	6%	
6 支笏洞爺	688	2.6%	827	2.7%	901	9.0%	2.8%	95%	4%	
7 十和田八幡平	7	26.7%	22	16.6%	19	-14.4%	19.5%	95%	5%	
8 三陸復興	10	22.4%	16	19.2%	15	-4.5%	21.6%	85%	15%	
9 磐梯朝日	0.5	100.0%	4	39.4%	9	136.8%	27.4%	69%	9%	
10 日光	190	5.1%	241	5.0%	271	12.6%	5.1%	58%	27%	
11 尾瀬	-	-	2	53.2%	-	-	-	-	-	
12 上信越高原	214	4.8%	265	4.7%	323	21.7%	4.7%	84%	12%	
13 秩父多摩甲斐	19	16.2%	22	16.5%	10	-54.7%	26.7%	90%	10%	
14 小笠原	-	-	0	133.5%	-	-	-	-	-	
15 富士箱根伊豆	2,341	1.4%	2,577	1.4%	2,580	0.1%	1.6%	82%	13%	
16 中部山岳	338	3.8%	351	4.1%	382	8.7%	4.3%	62%	30%	
17 妙高戸隠連山	8	24.2%	6	32.5%	13	116.7%	23.4%	46%	22%	
18 白山	3	40.8%	1	66.3%	2	53.1%	68.3%	66%	34%	
19 南アルプス	-	-	1	93.6%	2	118.0%	57.2%	100%	-	
20 伊勢志摩	33	12.2%	61	9.9%	76	24.1%	9.7%	76%	14%	
21 吉野熊野	53	9.7%	59	10.1%	67	12.9%	10.3%	84%	16%	
22 山陰海岸	32	12.4%	50	10.9%	43	-13.1%	12.8%	65%	29%	
23 瀬戸内海	296	4.1%	310	4.0%	387	24.7%	4.3%	61%	27%	
24 大山隠岐	6	28.9%	14	20.8%	11	-21.8%	25.5%	71%	29%	
25 足摺宇和海	0.5	100.0%	5	35.4%	5	-2.8%	38.3%	46%	-	
26 西海	55	9.5%	74	9.0%	56	-24.7%	11.3%	58%	32%	
27 雲仙天草	28	13.2%	29	14.4%	25	-13.2%	16.8%	79%	11%	
28 阿蘇くじゅう	682	2.7%	675	2.9%	926	37.2%	2.7%	99%	1%	
29 霧島錦江湾	71	8.3%	79	8.7%	129	62.7%	7.4%	96%	2%	
30 屋久島	10	22.4%	17	19.0%	25	47.7%	16.8%	43%	14%	
31 奄美群島					6	-	35.0%	84%	16%	
32 やんばる					-	-	-	-	-	
33 慶良間諸島					-	-	-	-	-	
34 西表石垣	12	20.4%	14	20.8%	14	-1.5%	22.7%	51%	30%	
合計(選定された8公園)	1,052	-	1,150	-	1,488	29.4%	-	89%	7%	
合計(各公園計)	5,284	0.8%	5,932	0.9%	6,482	9.3%	0.9%	83%	12%	
合計(実利用者数)	4,902	0.9%	5,457	0.9%	6,001	10.0%	1.0%	85%	11%	
訪日外客数全体 *2	19,737	-	24,039	-	28,691	19.4%	-	-	-	

- …選定された8公園
- …年ごとの上位10公園
- …参考値 \*3

(推計値についての注意点)

\*1 推計実利用者数: 当該国立公園を訪れた実際の利用者数の人数。1人の利用者が同一公園内の複数地点を利用しても1人と数える。また、合計(選定された8公園)及び合計(各公園計)は、1人の利用者が2つの公園に訪れると2人と数え、合計(実利用者数)は、1人の利用者が複数の公園を訪れても1人と数える。千人単位で四捨五入している。

\*2 訪日外客数全体: 出典: 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」 ※平成29年1月-10月の数値は暫定値、11月、12月の数値は推計値。

\*3 標準誤差率が30%以上の公園については、サンプル数が少なく信頼性が低いので、参考値とする。取り扱いには十分注意し、転載や二次使用する際には、信頼性の低い参考値であることを明記し、その旨を理解して使用すること。

※「慶良間諸島国立公園」及び「やんばる国立公園」は、「訪日外国人消費動向調査」の訪問地選択肢コードに該当する地点が無かったため、推計対象外。

※平成27年データの「尾瀬国立公園」「小笠原国立公園」「南アルプス国立公園」、平成29年データの「尾瀬国立公園」「小笠原国立公園」は、標本数が0(欠損)のため推計不可として扱った。

## 新宿御苑の一層の魅力向上に向けた取組について

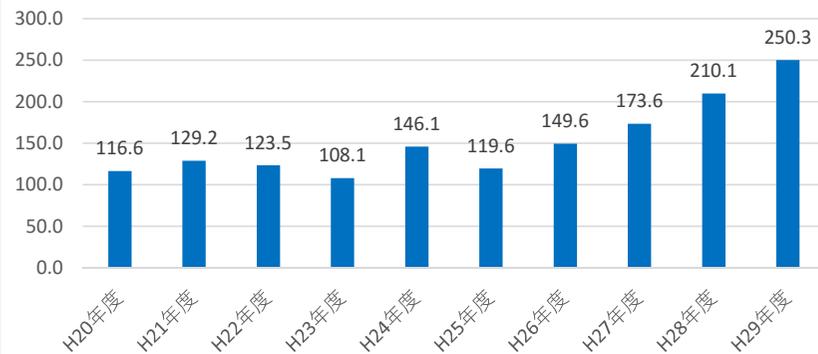
2020年を見据え、旧皇室庭園としての歴史を踏まえつつ、これまでの高評価のトレンドを維持しながら、

①民間活用等による「更なる質の向上」と「年間を通じた利用の促進」、

②環境行政に関する積極的な情報発信

を進め、新宿御苑の一層の魅力向上を図り、外国人旅行者を含めた来園者の満足度を高める。

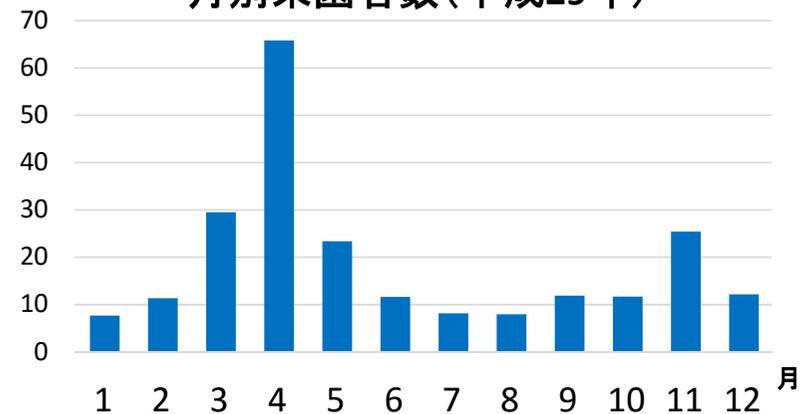
### 年間来園者数の推移



直近5年で倍増

※約半数は外国人来園者(推計)

### 月別来園者数(平成29年)



来園者は春と秋に集中

# 1. 開園時間の延長

日没時間を考慮して、開園時間（現在9:00～16:30まで（最終入園時間16:00））を今春より延長し、夕景や夏の涼しい時間を楽しめるようにする。

◆ 3/15～9/30 18:00

（最終入園時間17:30）

※H31年は3/19から実施

◆ 夏期は、更に延長

7/1～8/20 19:00

（最終入園時間18:30）



新宿御苑の夕景

## 2. 快適な利用環境の整備

- ◆ 老朽木の除去、桜をはじめとする年間を通じて花や植物を楽しめる植栽の計画的更新・整備
- ◆ 多言語によるわかりやすい案内標識の充実、滞在時間に応じた園内おすすめコースの設定
- ◆ レストラン、休憩所、トイレ等の施設の更新
- ◆ 施設等のユニバーサルデザイン化の一層の推進
- ◆ 旧洋館御休所（国指定重要文化財）の通年開館
- ◆ Wi-fi環境の充実 等



旧洋館御休所  
皇室の休憩所として明治29年に創建。19世紀後半にアメリカで流行したスティック様式の木造建築で平成13年に重要文化財に指定。

### 3. 民間等による夜間イベントの実施

#### (1) 民間の夜間イベント等への開放ルールの策定

- ◆ 夜間開放ルール（利用条件、利用料金等）を策定・公表し、民間企業等が「特別開園」という形で利用できるようにする。

##### <H30年度 試行イベント実績>

5月28日 映画試写会（19:15～21:30、約1,000名）

10月12日 オリンピック・パラリンピック関連ライトアートイベント  
（18:00～21:00、約5,700名）



映画「羊と鋼の森」試写会

#### (2) ライトアップの実施

- ◆ 桜開花時期のライトアップ  
（H31年度は、4月15日頃から10日程度実施予定）

※新宿御苑の特徴である八重桜開花時にあわせて実施

- ◆ 菊花展開催時・紅葉時期のライトアップ

※安全性を考慮しながら実施方法を検討



八重桜の様子(4月中旬)

## 4. 新宿御苑を活用した環境行政の情報発信

### (1) 国立公園の情報発信等

- ◆ 外国人来園者をはじめ、多くの利用者に対して、全国の国立公園の情報発信や関連イベントを開催し、国立公園への訪問を促し、国立公園満喫プロジェクトに貢献する。

### (2) 環境行政の情報発信等

- ◆ 環境行政に関する情報発信や環境関連イベントの積極的な開催により、多くの来園者が環境問題について身近に学べる場として活用していく。

### (3) 福島復興関連イベントの開催

- ◆ 福島県の自治体等と連携した復興関連イベントを開催し、福島復興に貢献する。

<H30年度実績>

8月4・5日、10月6・7日、12月1・2日 福島マルシェ (計3回)

11月10日～11日 新宿御苑ふくしま菊フェスタ



## 5. 入園料の改定

上記の開園時間の延長や魅力向上策を実施するとともに、旧皇室庭園としての価値を後世に残しつつ、更なる新宿御苑の質の向上とサービスの充実を継続的に図るため、料金を改定する。

＜平成31年春より入園料を下記のとおり改定＞

- |                                   |                     |
|-----------------------------------|---------------------|
| ①大人 500円（団体400円）                  | ＜現行＞大人 200円（団体150円） |
| ②子供 無 料                           | 子供 50円（団体 25円）      |
| ③年間パスポート 料金据置（大人2,000円、高校生1,000円） |                     |

※シルバー料金等の割引制度について、類似施設を参考に導入

## 6. 魅力向上策の取組方針

○快適な利用環境の整備については、実施可能な事業から随時実施。

○新たに委嘱するアドバイザーや地元の意見を踏まえながら推進。

国立公園満喫プロジェクト有識者会議  
委員名簿

<敬称略・五十音順>

【学識者】

ロバート キャンベル（国文学研究資料館長）

わくいしろう  
涌井史郎（東京都市大学特別教授） ※座長

【観光関係者】

いししいたる  
石井 至（有限会社石井兄弟社社長）

えざききく  
江崎貴久（旅館海月女将、有限会社オズ代表取締役）

デービッド・アトキンソン（小西美術工藝社社長）

ほしのよしはる  
星野佳路（星野リゾート代表）

【ジャーナリスト・ライター】

のぞえ  
野添ちかこ（温泉と宿のライター）